

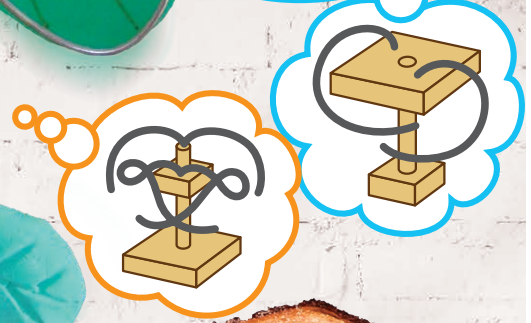
ゆらゆらどきどき

2種の土台を
自由に組み合わせて
たくさんゆらゆら動く
おもちゃをつくらう

紙ねん土30g
+
曲線がつくりやすい
まき加工ずみはり金



きゆうちやく
吸着シートで
土台は**がっちり固定!**
土台のバランスを気にせず
ゆれるおもちゃをつくれる



こうきん 抗菌
しゅう 消臭
防虫
青森ヒバ使用
※木部の一部のみです
リラックス効果のある
機能的なインテリアになる!
けん 玄関などにおすすめ

3の特長

- 超軽量紙粘土と6色色紙で、動くおもちゃを飾り付けられる。
- 2種の土台でバリエーション豊かな作品が作れる。
- 青森ヒバ使用だから機能的なインテリアになる。

セット内容

- 土台(大).....1
- 土台(小).....1
- 軸.....1
- 針金.....1
- 粘土(白).....1
- デザインペーパー.....1
- 6色色紙(7×7cm).....1
- 吸着シート.....1

用具



株式会社 東栄社
東京都葛飾区奥戸7-8-4
03-3691-1881
www.e-toei.co.jp

外装袋: PE

[16-22011]

初校	2校	3校	4校	5校	6校	7校
5/22						

1. どんなおもちゃをつくるか考える

小さい土台をじくの真ん中につけよう

小さい土台をじくの上にして頭が落ちにくいようにしましょう

小さい土台を下にして大きくゆれるかざりをつくろう

2. つくりたい形に合わせて土台とじくを接着する

接着ざいがかわくまでセロハンテープで仮どめする

3. はり金を曲げてうでをつくる

支点より重りをつける位置を下にすると安定します

●左右にゆれるおもちゃ

支点

重りをつける位置

●大きくゆれるおもちゃ

支点

重りをつける位置

4. ねん土をつける

指先に乗せてバランスを確かめながらつくってみましょう

●ゆれるものをねん土でつくる場合

ねん土で形をつくってからはり金に差しこむ

ねん土

●ゆれるものを紙でつくる場合

ねん土で重りをつくってはり金につけてから、そのねん土に紙を接着ざいでつける

ねん土でつくった重り

接着ざい

紙

ねん土がぬける場合は…

- ① はり金の先を丸めて、そこにねん土をつける
 - ② ねん土にはり金を通して飛び出したはり金の先をまるめる
 - ③ はり金をさしてできたあなに接着ざいを入れてはり金をさし直す
- はり金をさしてできたあな

5. かざりをつける

6. 底に合わせてきゅう着シートを切ってはる

【底】

白い紙をはがして土台にはりつけよう
明なシートをはがしてかざりたいところに置く

きゅう着しなくなっても水ぶきすると復活します

ちゅうい ● 工作をするときは安全に注意して、説明書の通りに正しく使ってください。 ● セットされている材料は工作の他には使わないでください。